

期間 28年 5月24日(火)～8月23日(火) (全7回)

応募締切 5月10日(火)

実施場所 九州国際大学地域連携センター (サテライト・キャンパス)

〒806-0021 八幡西区黒崎3-15-3 コムシティ2階 (34ページ地図参照)

申込問合せ先 九州国際大学地域連携センター

〒806-0021 八幡西区黒崎3-15-3 コムシティ2階 TEL: 631-2203 FAX: 631-2204

時間 18:30～20:00

定員 30名

受講料 4,000円

(別途テキスト代「初学者のための漢詩「七言絶句」の作り方」三浦尚司著(500円))

### 講座概要

実施機関: 九州国際大学地域連携センター

漢詩は中国の漢の時代に生まれた詩の形式で長い歴史と高い芸術性を持っています。

日本にも伝わり西暦751年には日本最古の漢詩集『懐風藻』が作られています。

コースでは誰にでもできる漢詩(七言絶句)の入門講座をめざします。漢詩は囲碁に定石があるように作詩には平仄・押韻・その他の幾つかの約束ごとがあります。また『漢語集』や『漢和辞典』の活用方法から作詩の基礎的な方法に至るまで指導します。また批正と推敲により完成した作品を書き下し、それを講師が選定し、それを吟詠によって披露しますので、作品の音楽的な鑑賞もあわせて体験することができます。

月 日	テーマ・内容	担当講師
5月24日 (火)	<b>作詩の約束ごと、構成等を学ぶ(1)</b> 初心者のための入門講座の内容を説明します。 あわせてテキストをもとに作詩の約束ごとと漢詩(七言絶句)の構成等を学びます。	九州国際大学 法学部 客員教授 三浦 尚司
6月7日 (火)	<b>作詩の約束ごと、構成等を学ぶ(2)</b> 一度では理解しにくい作詩上の約束ごとをもう一度わかりやすく学びます。さらに、漢詩の作詩に欠かせない、『漢和辞典』の引き方、漢字の平仄の意味、押韻などについて学びながら、実際に詩語集から詩語を探しながら作詩を行います。	
6月21日 (火)	<b>漢詩(七言絶句)の作り方について学ぶ</b> 七言絶句について実際に詩語集から詩語を探しながら詩語の約束ごとや構成を学びます。また、受講者の創作してきた漢詩についても、その詩文を批正し、平仄の誤りや、約束ごとを確認しながら漢詩作りの基礎を学びます。	
7月5日 (火)	<b>作詩した作品の推敲について学ぶ</b> 受講者が作品として提出した七言絶句を推敲し、また誤りを批正しながら漢詩らしい作品に仕上げていく過程を学びます。 漢詩の推敲の故事についても学びます。	
7月19日 (火)	<b>作詩した内容についてグループごとに学ぶ</b> 完成された作品についてグループごとに意見を述べながら、漢詩の構成やより良い詩語を探すための推敲について学びます。	
8月2日 (火)	<b>創作(七言絶句)の吟詠と鑑賞の準備</b> 創作し、推敲を終わって完成した作品を書き下します。その書き下しに符付けをして、講師が吟詠しながら、音楽的な面から見た作品の出来映えについて学びます。	
8月23日 (火)	<b>創作(七言絶句)した漢詩の吟詠と鑑賞とふりかえり</b> 受講者の漢詩(七言絶句)の中から、講師が吟詠にふさわしい作品を選定して、それを講師が吟詠して披露します。受講者は作品の鑑賞と入門講座全体のふりかえりを行います。	